

## 広報効果の検証についてのアンケート結果

県では、多くの県民の皆様の思いや御意見をお聞きし、県施策に反映させることや、全ての県民の皆様に必要な情報をわかりやすく伝えることが求められております。

そのため、時代にあった広報媒体の在り方、また、県の広報が県民の皆様に着実に届いているか検証させていただくことを目的としてアンケートを実施しました。

★調査時期: 令和3年8月

★対象者: 県政モニター298人

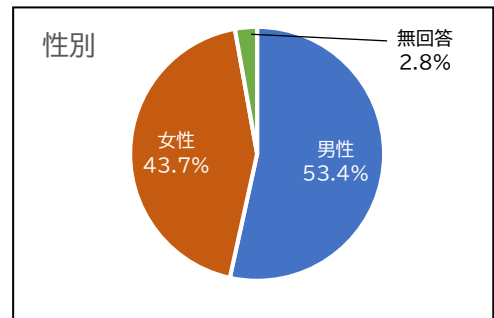
★回答数: 247人 (回収率82.9%)

★担当課: 知事公室 広報課

### 【属性】

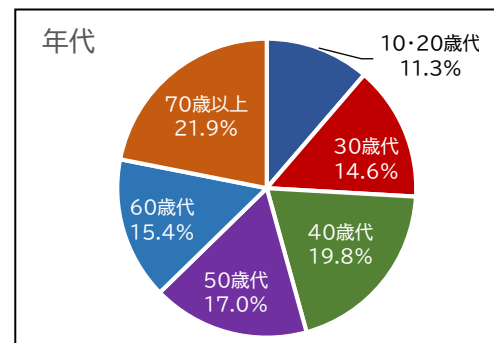
#### ◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	132	53.4
女性	108	43.7
無回答	7	2.8
合計	247	100.0



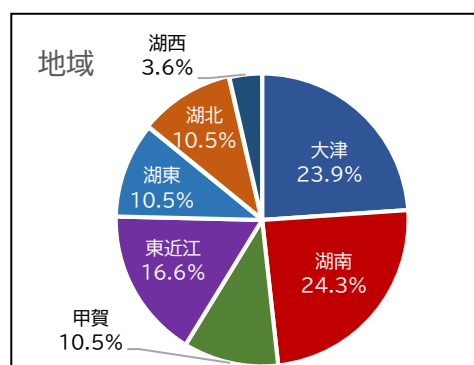
#### ◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	28	11.3
30歳代	36	14.6
40歳代	49	19.8
50歳代	42	17.0
60歳代	38	15.4
70歳以上	54	21.9
合計	247	100.0



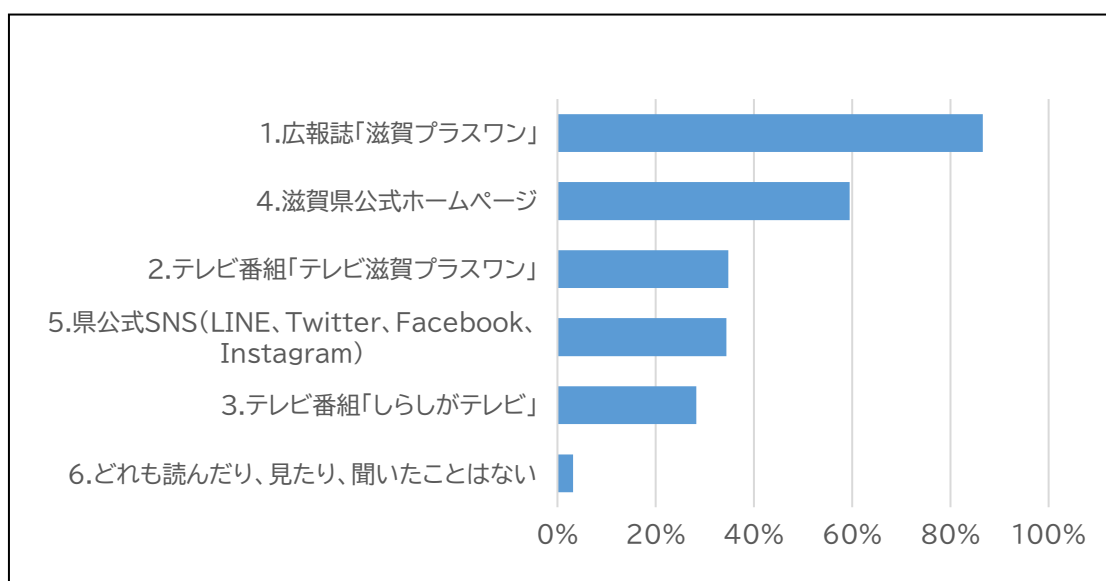
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	59	23.9
湖南地域	60	24.3
甲賀地域	26	10.5
東近江地域	41	16.6
湖東地域	26	10.5
湖北地域	26	10.5
湖西地域	9	3.6
合計	247	100.0



問1 次にあげる県の広報を読んだり、見たり、聞いたりしたことはありますか。  
 (「6. どれも読んだり、見たり、聞いたりしたことはない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも n=247)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 広報誌「滋賀プラスワン」	214	86.6
2. テレビ番組「テレビ滋賀プラスワン」	86	34.8
3. テレビ番組「しらしがテレビ」	70	28.3
4. 滋賀県公式ホームページ	147	59.5
5. 県公式SNS (LINE、Twitter、Facebook、Instagram)	85	34.4
6. どれも読んだり、見たり、聞いたりしたことはない	8	3.2



問2 どのような媒体であれば、県の広報が入手しやすくなると思いますか。

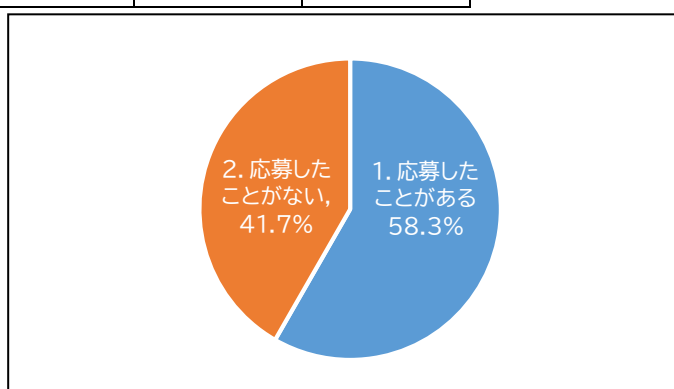
(自由記述 400字以内・任意)

(抜粋)

- TwitterやYoutube等SNSが入手しやすい。
- LINEを使って、内容をコンパクトにまとめてほしい。
- SNSで表示される広告で県の情報を表示してもらえると若い世代や時間のない働く世代も情報が入手しやすくなると思います。
- LINEに追加するためのQRコードを平和堂のレジ横等にわかりやすく掲示してほしい。
- メールマガジンは時間がある時に読めて、多くの情報を紐づけできるのではないか。
- 広報誌「滋賀プラスワン」の自治会等通じた全戸配布。
- 広報誌の発行頻度を増やす。
- 市町役場の出先であるコミュニティセンター、集会所など。
- 職場や学校、病院などの待合室。
- 定期的なテレビ番組、県HP、道の駅や遊戯施設への掲示板への掲出や広報誌を自由に入手できる場所の活用。
- 高齢者は紙媒体やテレビ、若者層はSNSと使い分けが必要。
- ポストインされるフリーペーパー。
- 県ホームページの充実。
- テレビ、ラジオ、新聞折り込みなど。
- 今のままでよい。

問3 県の広報を見て、イベント等に参加、または事業等応募したことがありますか。(回答チェックは1つだけ n=247)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 応募したことがある	144	58.3
2. 応募したことがない	103	41.7
合計	247	100.0



問4 問3で「2. 応募したことがない」と選択された方におたずねします。その理由は何ですか。(400字以内・任意)

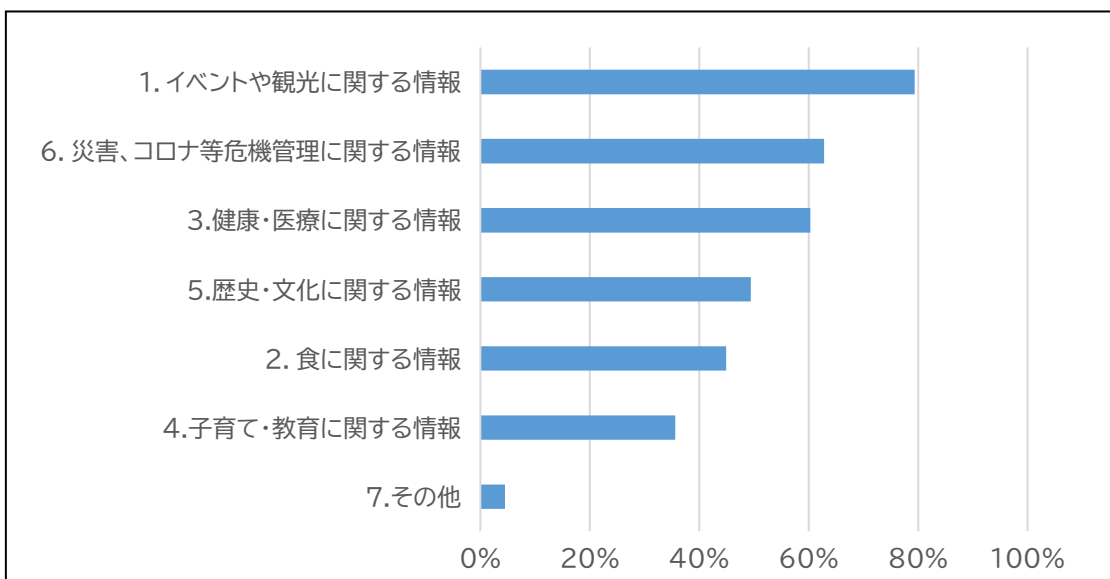
(抜粋)

- 魅力的なイベントがない、興味がないため。
- イベントなどの情報を知ることがないため。
- イベントの多くが土日開催であり、仕事上都合がつかない。
- 日程等都合がつかないため。
- 近所のイベントがあまり載っていない。
- 会場が遠いため。
- 体力に自信がないから。

問5 県の広報に期待する情報は何か。

(回答チェックはいくつでも n=247)

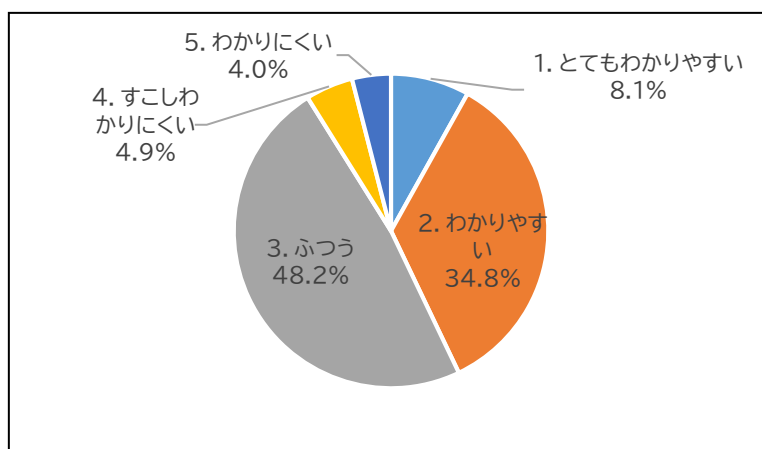
項目	人数(人)	割合(%)
1. イベントや観光に関する情報	196	79.4
2. 食に関する情報	111	44.9
3. 健康・医療に関する情報	149	60.3
4. 子育て・教育に関する情報	88	35.6
5. 歴史・文化に関する情報	122	49.4
6. 災害、コロナ等危機管理に関する情報	155	62.8
7. その他	11	4.5



問6 県の広報はわかりやすいですか。

(回答チェックは1つだけ n=247)

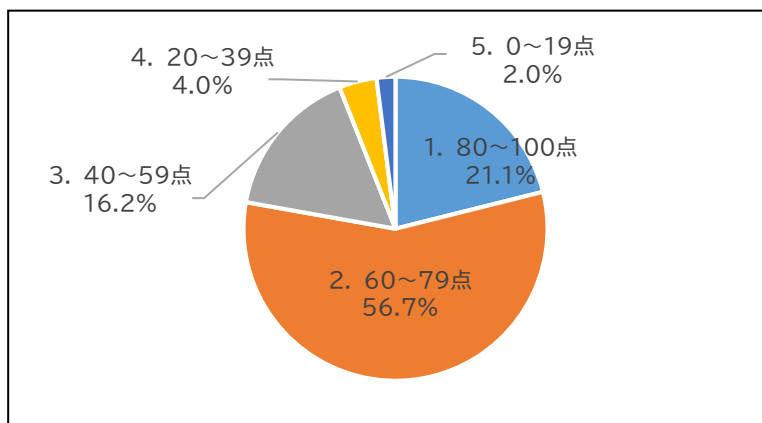
項目	人数(人)	割合(%)
1. とてもわかりやすい	20	8.1
2. わかりやすい	86	34.8
3. ふつう	119	48.2
4. 少しわかりにくい	12	4.9
5. わかりにくい	10	4.0
合計	247	100.0



問7 県の広報に点数をつけるとしたら何点ですか。

(回答チェックは1つだけ n=247)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 80~100点	52	21.1
2. 60~79点	140	56.7
3. 40~59点	40	16.2
4. 20~39点	10	4.0
5. 0~19点	5	2.0
合計	247	100.0



問8 その他、県の広報活動に関する御意見がありましたらお聞かせください。

(自由記述・任意)

(抜粋)

- Facebookの記事がとても洗練されているように感じる。
- SNS活動をもう少しアピールしてほしい。
- メディアミックスにてあらゆる手段で広く浸透するように取り組んでください。
- 滋賀プラスワンがオモロシが内に移ってから視聴する頻度が増えた。
- リニューアル後の県ホームページがわかりにくい。
- 重要な情報をもっと目に留まるように工夫してほしい。紙媒体が良いのかも考える必要がある。
- 滋賀リズムはもっと県外にアピールすべき、ミルクボーイの滋賀の漫才を逆手にPRできれば。
- 広報誌について、観光、インタビュー記事はいらぬ。県のホームページにあげた全ての項目載せ、詳細は県のホームページで載せるよう、県の現状がわかる「窓にしてほしい。
- 新聞折り込みの「県のコロナ関係のチラシ」は非常に役に立ちました。
- あの意味不明なYoutube動画は良かったです。あんな感じで突き抜けたのがいい。
- LINEでの日々のコロナ感染者数の情報発信が遅い。加えて日々の発信時間が異なるのも気になる。
- 気づいた時には終わっているイベントが多く、繰り返すことが大事だと思う。
- 県公式がうおーたんなのは如何かと。災害情報など注意喚起は別アカウントが必要。
- 昔の写真を見てみたい。平成に入った途端の航空写真とか。昭和初期の航空写真とか。
- 目立って印象に残るものが何もない。まずもっと県民と触れ合えるような仕組みを考えていただきたい。
- 現状でもよくやっておられるが、より身近に感じてもらえるような工夫も検討されてはどうか。
- 何か興味を引く息の長い連載もの、漫画的なもの、各市町村の自治会活動の中に含める等ができれば更に広がりを持つ可能性があるのではないのでしょうか。